

2026年9月4日

報道関係者各位

株式会社電算システムホールディングス
(東証プライム/名証プレミア：4072)

株式会社ピーエスアイ AIで不審な通信を検知・可視化する「TM001」を提供開始

株式会社電算システムホールディングス（本社：岐阜県岐阜市、代表取締役社長：小林 領司 以下「電算システムHD」）のグループ会社である株式会社ピーエスアイ（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：戸澤 昌典 以下「PSI」）は、AIを活用して組織内ネットワークの不審な通信や異常の兆候を検知・可視化するソリューション「TM001」の提供を2026年9月4日より開始いたしました。

1. サービスの概要と背景

近年、ランサムウェア攻撃や標的型攻撃をはじめとするサイバー攻撃の高度化に伴い、ネットワーク侵入後の異常を迅速に検知・対応するNDR（Network Detection and Response）の重要性が高まっております。一方で、従来のNDR製品は導入・運用コストが高額であり、中堅・中小企業における導入の障壁となっております。

こうした課題に対し、TM001は、NDR関連製品の販売・導入支援を10年以上にわたり手がけてきたPSIが、企画・開発したAIネットワーク監視ソリューションです。従来、大企業を中心に導入されてきたNDR（ネットワーク検知・対応）領域の技術を、中堅・中小企業でも導入しやすい価格帯と運用負荷で提供することを目指して開発いたしました。

AIによる振る舞い分析を通じて、組織内ネットワークの状態を可視化し、迅速な判断と対応を支援するソリューションです。従来のUTM（統合脅威管理）、境界防御、エンドポイント対策だけでは防ぎきれない未知の脅威にも対応可能です。

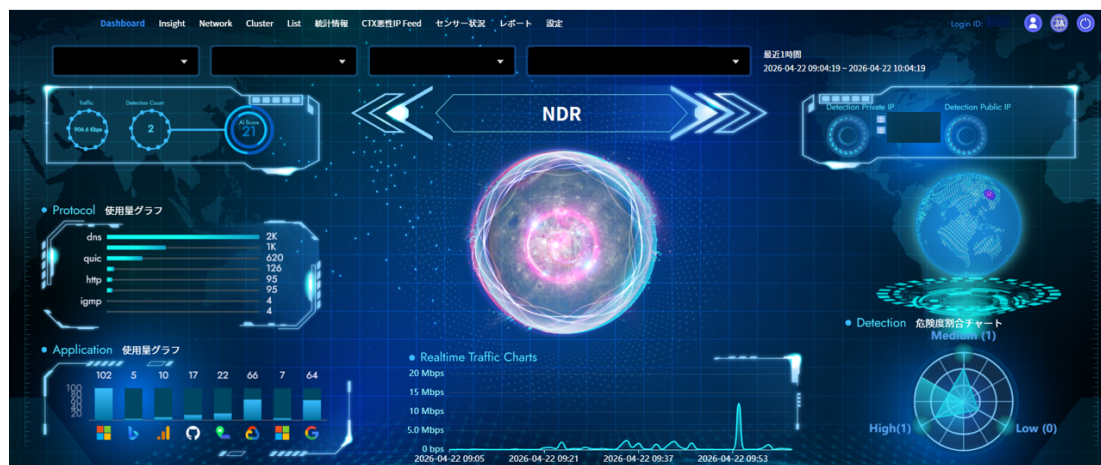
2. 「TM001」の主な特徴

1) AIにより 未知の脅威も「振る舞い分析」で検知

TM001は、既知の攻撃パターンに依存せず、通信の振る舞いから異常を検知します。平常時の通信と比較することで、怪しい挙動を自動的に判別し、未知の脅威の検知・防止 見逃しを支援します。

2) リアルタイム監視と可視化で、迅速な対応を支援

組織内の通信を常時監視し、攻撃や異常の兆候をリアルタイムで把握できます。検知された脅威情報やネットワークの稼働状況はダッシュボード上で確認でき、問題への迅速な判断・対応につながられます。



ダッシュボード画面

- 3) 既存ネットワークに影響を与えず導入可能
スイッチのミラーポートから通信を取得するため、通常通信への影響を抑えた導入が可能です。既存環境を大きく変更することなく、ネットワーク全体の通信を収集・分析できます。



月別のリスクに関するレポートも自動生成が可能

3. 製品概要 | TM001

製品名 : TM001
 主な用途 : 組織内ネットワーク通信の監視、異常検知、脅威検知・分析、可視化
 主な特徴 : AIによるネットワーク異常検知、振る舞い分析、不正通信検知、
 ダッシュボード可視化、レポート自動生成
 導入方式 : スwitchのミラーポートから通信を取得
 提供開始時期 : 2026年9月
 商品紹介URL : <https://www.psi.co.jp/products/>

4. 今後の見通し

PSIは、製品の卸販売にとどまらず、独自の製品検証体制を通じて導入後の運用最適化までを一貫して支援することで、継続的な付加価値の提供を実現しています。本サービスの提供を通じて中堅・中小企業向けセキュリティ市場の開拓を進め、中長期的な企業価値向上に努めてまいります。

■ 会社概要

株式会社電算システムホールディングス
 本社所在地 : 岐阜本社 岐阜県岐阜市日置江1丁目58番地
 東京本社 東京都中央区八丁堀2丁目20番8号 八丁堀綜通ビル
 主な事業内容 : 情報サービス事業、収納代行サービス事業
 URL : <https://www.ds-hd.co.jp/>

株式会社ピーエスアイ

本社所在地 : 東京都新宿区新宿5-5-3 建成新宿ビル4F
 主な事業内容 : サイバーセキュリティ製品の販売および導入支援、運用サポート、
 ITコンサルティング
 URL : <https://www.psi.co.jp>



本リリースに関する問い合わせ先

＜報道関係者様からのお問合せ先＞
株式会社電算システムホールディングス
経営企画室 後藤
電話：058-279-3456
E-mail：ds-hd@densan-s.co.jp

＜製品・サービスに関するお問合せ先＞
株式会社ピーエスアイ
広報担当 内藤
電話：03-3357-9980
E-mail：psi-press@psi.co.jp